

第14回

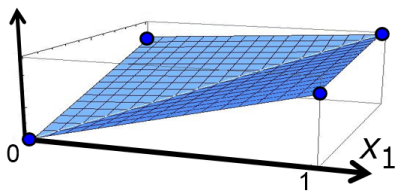
永野 清仁 氏

(公立はこだて未来大学
システム情報科学部)

機械学習と劣モジュラ最適化 ～理論と計算～

機械学習はコンピュータに人間のような学習能力を獲得させるための技術です。ビッグデータ活用の必要性和相まって、機械学習の重要性は広く認識されつつあります。

最適化技術に基づく手法は現在、機械学習分野の標準的なアプローチです。今回は、近年注目されている機械学習のための劣モジュラ最適化について、その基礎理論や最新の話題について解説します。



離散凸 (劣モジュラ)
の理論

➔

機械学習への応用

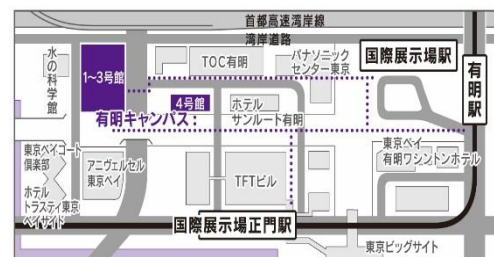
- クラスタリング
- 文章の要約
- 画像のノイズ除去
- 画像の切り出し

2月 20日 (月) 17:00-18:30

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館 4階 403室

事前登録不要・参加無料: どなたでも自由にご参加いただけます。

りんかい線「国際展示場駅」徒歩7分



組織委員: 薩摩順吉, 阿部修治, 西川哲夫, 渡辺知規,
木下修一, 田中健一郎, 友枝明保, 松家敬介, 八島亮子

問い合わせ先: 武蔵野大学数理工学センター

http://www.musashino-u.ac.jp/facilities/mathematical_engineering.html

